

2022年1月16日(日)10:00~12:30(予定) ZOOMミーティング

災害時の口腔保健～阪神淡路大震災からの27年 足立了平

(ときわ病院歯科口腔外科部長、神戸市健康局歯科専門役)

【主催者より紹介】

足立了平先生は、阪神淡路大震災当時、5階が押しつぶされた神戸西市民病院における歯科医療の提供を続けつつ避難所での対応をされた経験から、その後の災害関連死における肺炎の多さから災害時の口腔ケア活動の重要性を訴えられ、新潟県中越地震、東日本大震災などの災害発生時にも、その教訓から多くの学びを発信されてきています。

また、文部科学省の大学教育推進事業(GP)「危機対応実践力養成プログラム」においても災害時要配慮者(避難生活要支援者)への対応について取り組まれ、神戸市長田区を中心として継続されている地域防災体制づくりは、SDGs(持続可能な開発目標)の理念とも言える「誰も取り残さない防災＝インクルーシブ防災」とも呼ばれています。

足立了平先生の27年間にわたる経験と活動を、余すところなく聞くことのできる貴重な機会となります。ぜひ、ご参加ください。



阪神淡路大震災1.17のつどい、神戸市ホームページ、
更新日:2021年12月20日

食べて、 動いて、 参加する！



足立了平, 他, 繋ぐ～災害歯科保健医療対応への執念～, クインテッセンス出版

【参考資料】

- 1) 震災に襲われた神戸市立西市民病院, 大震災と歯科医療 阪神・淡路大震災からの報告と提言, 兵庫県歯科医師会, 平成8年1月, p101-103
<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/directory/eqb/book/10-267/contents/22.htm>
- 2) 東日本大震災と歯科医師の役割 - 8020推進財団, 8020, No.11, 2012-1
https://www.8020zaidan.or.jp/pdf/kaishi/vol11_1.pdf
- 3) 神戸常盤大学GP2009テーマA 2010年4月6日 長田と震災I 足立了平先生(ビデオ3本、約30分)
http://gp.kobe-tokiwa.ac.jp/2009/sono1/syllabus/shinsai1/ns1_video.html
- 4) 地域コミュニティの防災力向上に関する研究 ～インクルーシブな地域防災へ～ 研究調査報告書, (公財)ひょうご震災記念 21世紀研究機構 研究戦略センター研究調査部, 2019年3月
<https://www.hemri21.jp/contents/images/2019/07/d84d9a933d42f0264309a9e43a882c20.pdf>

参加無料!

主催: 災害時公衆衛生歯科研究会

先着90名

申込: 1月13日までに下記内容をメールください isdphd-admin@umin.org
「氏名 / 所属 / 職種 / メールアドレス / 講演に期待すること」